

令和2年度自己評価集計結果・総評（井手川内保育園）

園長	主任保育士	
		

	項目	評価	総評
保育士 (正規職員・ 臨時職員)	モラル	3.6	<p>全体を通して「モラル」の項については比較的高い評価となっている。特に、挨拶やSNSの適切な利用については高い評価が目立ったが、これについては職員ひとりひとりが継続して心がけていく必要がある。</p> <p>一方で、職員間で低い評価が目立ったのが「園運営への関わり方」と「組織・チームワーク」の項であるが、職員同士の共通理解や連携については、正職員、パート、調理員が相互に「報告・連絡・相談」を徹底し、また、周知すべき事柄についてしっかりと情報共有の体制を整えていくことが求められる。</p> <p>また、花の水やり等の園全体の美化環境への取り組みについては、職員個々によって評価が大きく分かれる結果となった。保育の質の向上を目指すうえで、園全体の環境の整備は重要な要素であり、子ども達が園で身体的、精神的、衛生的に心地よく過ごせるよう、さらに職員同士が連携して取り組んでいく必要がある。</p>
	園運営への関わり方	3.3	
	組織・チームワーク	3.3	
	子どもの発達補助 (保育の方法・内容)	3.5	
	発達援助の基本	3.4	
	保護者や地域との関わり	3.7	
	平均値	3.47	
	保育士 (パート)	項目	
モラル		4.1	
園運営への関わり方		3.2	
組織・チームワーク		3.3	
子どもの発達補助 (保育の方法・内容)		3.6	
発達援助の基本		3.6	
保護者や地域との関わり		3.6	
平均値		3.57	
調理員	項目	評価	
	モラル	4.0	
	園運営への関わり方	3.3	
	組織・チームワーク	3.7	
	発達援助の基本	3.6	
	調理員の要素	3.9	
	保護者や地域との関わり	3.2	
	平均値	3.62	

評価指数：5(できている)、4(まあまあできている)、3(ふつう)、2(あまりできていない)、1(できていない)

※評価は小数点第二位以下切り捨て

集計日：令和2年6月8日